

No. 969

盛 夏

— 神 奈 川 —

8月6日、日曜日。各地で気温、不快指数の今年最高が記録され、まさに暑さは夏本番。涼を求めて疲れを覚悟で各地へ散った人の波は——。午前5時、神奈川県江の島の片瀬海岸では前日からマイカーで繰り出した若者たちが駐車場を占領、朝の太陽の中けだるい雰囲気が漂います。やがてぞくぞくとクルマが増えだす頃には海岸は活気づき艶やかな水着姿の女性や若者で砂浜は埋めつくされ人出も今年最高の24万、まさに立錐の余地もありません。

高ボッチ草競馬

— 長 野 県 塩 尻 —

8月6日、長野県塩尻市の名物「高ボッチ高原の草競馬」が行なわれました。標高1600メートルの高原のにわか競馬に90頭あまりの駿馬ならぬ駄馬が集まりました。出走馬は3千円のかいば料をだして塩尻市が必死にかきあつめたもので農耕馬や重量1トン超える馬力馬、競走馬くずれの元プロなど多士済々。騎手は近在のお百姓さん。さていよいよレースの開始。スタートの旗が振られても、同じところをぐるぐる廻るばかりでなかなか馬は走りません。あわてた馬主さんコン棒で打ったり、はてはニンジンを持ちだして鼻先にぶらさ下げる。それでも馬はいやがってついには騎手を振り落とす。とんだハプニングの続出に、お祭り気分の見物客が声援をおくりながら爆笑また爆笑。
緑とうまい空気がいっぱいの高原の草競馬でした。